

令和4年 第5回 根室市教育委員会 会議録

1. 非公開案件の審議（会議録省略）

- (1) 議案第21号 令和4年度教育費補正予算案を市長に提出することについて
結 論 原案どおり決定
- (2) 議案第22号 教育上特別な支援を必要とする児童の教育措置に係る諮問について
結 論 原案どおり決定
- (3) 議案第23号 根室市社会教育委員の委嘱について
結 論 原案どおり決定
- (4) 議案第24号 根室市公民館運営審議会委員の委嘱について
結 論 原案どおり決定

2. 意見交換

○目的

教育行政の課題についての情報共有、さらには頂いた意見を今後の事務を進める上での参考とするために行うもの

○テーマ

- ・「コミュニティスクール」について

【「コミュニティスクール」について】

【教育長】

コミュニティスクールについて疑問やご意見をいただきたいと思います。

【委員】

そもそも仕組みとして作るという意味がよくわかりません。もともと地域というのは子供たちを育てていくというのは昔からずっとあるテーマだと思います。都市部では、地域と子供達との関係も希薄になっているのかもしれないと思いますが、全国一律といいますか、一括りに縛りをかけてもうまくいかないのではないかと疑問に思っております。

【委員】

コロナの影響もあると思いますが、昔は学校と先生と親、その関係ってすごく近かったと思います。今は学校と親、社会の間で壁ができていると感じています。その壁をどう壊していくかというのがコミュニティスクールだと思います。その中で共通の課題として取り組めるのが災害対応とか防災訓練で、これは地域も学校も必要なことだと思いますので、防災という意味でコミュニティスクール、それを1つの目的としていいのではないかと考えています。

【委員】

地域の人で学校運営に参加・協力してくれるような人材が学校毎に必要ということであれば、人数の問題や意見が言える人であるとか、そういった人材が見つかるのか心配です。

【委員】

コミュニティスクールについて、イメージとしては学校と生徒と親で学校が成り立っているところに、地域の人に入ってもらうという理解をしております。学校によつてのテーマの作り方と専門の方を探す、人材確保などの部分でうまくいくのか疑問に思っています。

【教育長】

なぜいまさら制度を作る必要があるのかということにつきまして、基本的には都会の論理であります。今まで日本の学校教育が辿ってきた歴史というのが1つあります。学校を舞台とした事件が起こる度に学校に対する不信感が日本中に広まり、そこに相まってモンスターペアレントといわれるものが増えてきました。事件は減らず、モンスターペアレントも増えている中、クレマーではなく、学校の味方してくれる人をつくりましょうということが目的です。

人材につきましては、地域の人が行って、子どもの姿からも教えられるという関係でなければ長続きしないと考えております。学校と関わる人達が、この学校はこういったことに力を入れているという理解ができるように、また、学校毎に抱える課題や特色があることを理解して地域の人に関わることができれば、学校や地域にもっと魅力が出てくるものと考えております。

【委員】

基本的なことですが、コミュニティスクールの地域というものはどういったものでしょうか。地域の定義というのは、例えば校区内に住む、根室市というエリアになるとか、地域の定義というのはどう決まっているのでしょうか。

【教育長】

特に決まりはなく、根室市の場合は中学校区で考えております。高校もコミュニティスクールを導入することとなっており、高校は市外からも通ってくる場合もありますので、そうすると市を越えて地域という考えも出てきます。人口の考え方で居住人口、交流人口、関係人口とあるように、関わる人という考え方であります。

【委員】

自分の地元に戻った際に小学校に寄ったら門が閉まっています、不審者と思われるので中には入れませんでした。今は地域の人ではないですが、学校の敷地内には入れないし、子どもに声をかけると誰だとなるので、そういった敷居も高いと思います。

【教育長】

平成13年に大阪の池田小学校で起こった殺傷事件によって文科省が行った政策は門を造り、学校を閉めなさい、不審者の侵入を許すなというものでした。それによって日本中の学校に門が造られ、施錠されるようになりました。学校をハード面で守ろうとしてきましたが弊害もありまして、今の子どもたちの安全を守るためには、不審者が入れないように人の目をつくる、地域の目を入れようという考え方で、これもコミュニティスクールの考え方のひとつであります。コミュニティスクールに関しましては、じっくりと学校の先生方ともお話をしながら進めていきたいと考えております。